

平成25年10月30日

各 位

株式会社 三井住友銀行

株式会社ウイルテックに「SMB C環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、株式会社ウイルテック（代表取締役社長：若松 義治）に対し、「SMB C環境配慮評価融資」を実施致しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じて社会的責任を果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「SMB C環境配慮評価融資」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：藤井 順輔）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況の評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった、株式会社ウイルテックに対する環境配慮状況の評価結果は、「環境マネジメント」「環境保全対策の取組みの状況」「環境ビジネス」などの面で高い水準であると判断され、企業経営において優れた環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、①環境スローガン「地球環境と共感できる人財の育成をめざす」を掲げ、ISO14001に基づく環境マネジメントシステムを運用し、各拠点で環境保全対策を進められている点、②経営トップが率先する節電活動等の日常的な環境保全活動の浸透や社有車におけるエコカーの導入拡大等、中長期的な環境保全活動を積み重ねておられる点、③生物多様性保全に関して従業員への教育啓発等に積極的かつ誠実に取り組まれている点、④新規事業として太陽光発電システムの設備工事や住宅機器の修理サービスを計画する等、常に事業を通じて持続可能な社会の実現に貢献する姿勢を示しておられる点等が高く評価されました。

なお、株式会社ウイルテックに対する「SMB C環境配慮評価融資」の実施は3回目となり、これまでの評価結果を受け、更なる改善や新たな環境取組を推進されております。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。

以 上